

会議名称：令和3年度4月期古賀市社会教育委員の会議

日時：令和3年4月22日（木） 18時30分～19時30分

場所：リーパスプラザこが 103 会議室

主な議題：（1）委嘱書交付式

（2）議長・副議長の選出

（3）各種委員の選出

（4）令和2年度活動報告書及び提言書について

傍聴者数：なし

出席者：井浦議長、角森副議長、國友委員、村山委員、丸井委員、秋山委員、橋爪委員、
光永委員、早川委員

（以上委員9名）

横田教育部長、樋口生涯学習課長、柴田文化課長、坂井青少年育成課長、

村上参事補佐、小嶋、渡邊

欠席者：なし

事務局：生涯学習推進課社会教育振興係

配布資料：レジュメ

会議内容：以下のとおり

事務局：

皆さんこんばんは。定刻になりましたので令和3年度第1回目の会議を開会します。橋爪委員、早川委員につきましては遅れて到着されるとの連絡がっております。

では、1. 開会のご挨拶を横田部長より行います。よろしくお願いいたします。

横田教育部長：

皆さんこんばんは。4月に教育部長を拝命いたしました、横田と申します。今後、よろしくお願いいたします。

社会教育委員の皆様には、日頃より古賀市の社会教育に関する市政に対しご尽力いただいておりますこと、感謝申し上げます。

昨年度は、どの分野においても多くの活動が中止となった状況でした。そんな中、社会教育委員の会議におかれましては9つの提言を作成していただき、とても素晴らしいことだと感じました。

今年度もどのような活動ができるのか明確ではない状況ではありますが、出来る範囲で市にご尽力いただければ幸いです。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、令和3年度4月期古賀市社会教育委員の会議を開会させていただきます。

事務局：

ありがとうございました。では、2. 令和3年度古賀市社会教育委員委嘱書交付式に移りたいと思います。

本来であれば1名ずつ委嘱書をお渡しする所ですが、形式を簡略化し委員の皆様の机に

委嘱書をお配りしておりますので、ご確認をお願いいたします。これを持ちまして、委嘱書交付式を終了し、3. 委員紹介、事務局職員紹介を行いたいと思います。まずは、事務局から行いたいと思いますので、改めて教育部長から順にお願いします。

横田教育部長：

改めまして、教育部長の横田浩一と申します。よろしくお願いいたします。

樋口生涯学習課長：

こんばんは。4月1日付で青少年育成課長から異動し、生涯学習課長となりました樋口と申します。

この職場は8年ぶりとなります。以前は5年間おりましたが、その頃とは時代も変わっているかと思しますので、再度皆様と一緒に勉強をさせていただければと考えています。よろしくお願いいたします。

柴田文化課長：

皆さんこんばんは。船原古墳玉虫杏葉で少し世間を賑わせました文化課の課長をしております柴田と申します。委員の皆様の中には顔なじみの方もおられますので、少し安心をしているところです。

我々の課は図書館を管轄している所でもあります。図書館運営委員会や今年度については、子ども読書活動計画の策定委員もお願いしたいと思っていますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

また、この度歴史資料館でYouTubeをはじめました。先ほども申し上げた玉虫杏葉の説明動画を20分ほど上げておりますので、ぜひご覧いただければと思います。今後チャンネル登録をしていただくとオリジナル缶バッジを差し上げるキャンペーンを始める予定ですので、ぜひご登録をお願いします。

坂井青少年育成課長：

こんばんは。樋口課長の後任で青少年育成課長になりました坂井と申します。よろしくお願いいたします。

社会教育委員の会議は、15年くらい前に担当をしておりました。本日、委員の皆様のお顔御拝見いたしますと、青少年の育成に関する取り組みをされている委員もいらっしゃいますので、今後もいろいろとご協力を頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

村上参事補佐：

こんばんは。生涯学習推進課、社会教育委員の会議の担当の係長をしております村上と申します。よろしくお願いいたします。

今、教育部長から生涯学習推進課長、文化課長、青少年育成課長の自己紹介をさせていただきました。去年の取り組みを契機に、社会教育に直接関わる3課を「社会教育3課」という名称でこれから統一をしようと考えています。この3課が集まり直接やり取りをす

ることで、議論の深まりや活動の広がりがより現実的になるのではないかと実感を致しました。皆様それぞれのバックグラウンドをお持ちで、素晴らしい提言をいただいております。これからこの提言を市に届け実効的に活用していきたい、動かしていきたいと考えております。これからも皆様のお力がどうしても必要です。事務局も務められることは精一杯努めたいと考えております。どうぞよろしく申し上げます。

渡邊：

こんばんは。生涯学習推進課渡邊と申します。社会教育委員の会議に関わらせていただくのは2年目となります。どうぞよろしく申し上げます。

小嶋：

こんばんは。同じく生涯学習推進課の小嶋と申します。社会教育委員の会議の副担当をしております。会議に携わらせていただくのは3年目となります。いろいろと皆さんのお話を聞かせていただき、今年度は笑顔のつどいも開催されるとのことですので、また楽しみにしています。どうぞよろしく申し上げます。

事務局：

では、委員の皆様からの自己紹介に移りたいと思います。委員の皆様は、お名前と選出母体があれば併せてお願いします。また、複数年委員を務めていただいている方は、その年数もお伝えいただければと思います。では、角森委員から順にお願いします。

角森委員：

角森と申します。社会教育は遠い存在でしたが、皆さんの活動を勉強させていただける場と思っています。

長く続けていることだけが取り柄で、7年目になるそうです。よろしく申し上げます。

國友委員：

初めての方もおられるかと思います。角森前副議長と同じく7年目になります、國友と申します。よろしく申し上げます。

私は民間企業に昨年の3月まで勤めて、少し前倒しで退職いたしました。そろそろ、第2の人生を歩もうと思っています。

提言書の私のところを見ていただくと、小学校に始まり中学校のPTA だったり社会教育委員であったり、行政区との関わりであったり色々なことに手を出しているのがお分かりかと思いますが、どうぞよろしく申し上げます。

村山委員：

村山と申します。よろしく申し上げます。私は社会教育委員5年目に入りました。小学校の教員をしておりまして、新宮町の学校で退職をしました。その後、再任用で久山町の小学校に勤め、この度2度目の退職をいたしました。

米多比児童文庫コスモス文庫の代表になってからも5～6年ぐらい経ちます。その関係で、図書館協議会にも委員として参加させていただいています。以上です。

井浦委員：

こんばんは。井浦と申します。この3月に青柳小学校を退職し、今現在はリーパスの中にあります青少年支援センターで勤務させていただいております。

社会教育委員の会議は4年目という事で、お世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

丸井委員：

丸井と申します。よろしくお願いいたします。社会教育委員は2年間勤めていますが、まだまだ学ぶことばかりで勉強中です。私は子どもが2人おり、古賀市に勤めています。よろしくお願いいたします。

光永委員：

初めまして。光永と申します。古賀市文化協会から選出され、社会教育委員の会議に参加させていただいています。何も分からないので、皆様の足手まといにならないように、いろいろと教えていただきながら頑張っていきたいと思います。

私は古賀で生まれ育ち、古賀でクラシックバレエを教えています。今感じていることは、一番初めに携わった子どもたちと、今の子どもたちや保護者の感覚などが全然違うので、それが今の子どもたちの現状を現しているのかと感じています。よろしくお願いいたします。

橋爪委員：

社会教育委員は3年目になります。スポーツ協会から出ております橋爪と申します。毎回、社会教育委員の会議ではさまざまな立場の皆さんのお話を聞けて、とても刺激を受ける場となっています。また今年一年間、学ばせていただきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

秋山委員：

秋山と申します。今期で3年目となります。古賀市社会福祉協議会からの選出で参加をしております。

これまでの2年間は、今まであまり触れることの無かった分野に携わらせていただいて、勉強をさせていただきました。今後も、古賀市の社会教育の推進に尽力できればと考えております。よろしくお願いいたします。

事務局：

ありがとうございました。ここで、教育部長及び3課長については次の会議がございますので、ここで退出を致します。

(教育部長及び3課長 退出)

事務局：

では、3. 議長、副議長の選出について、事務局から説明をいたします。

村上参事補佐：

社会教育委員の会議につきましては、会議運営規則を参考までにお配りしております。この中で、第2条に委員の互選による議長及び副議長を各1人置くという規定がございます。この規定に基づき、新たに議長副議長を互選によって選出していただきたいと考えております。

まずは、立候補を募りたいと思います。議長又は副議長に立候補される方につきましては、挙手をいただきたいと思いますが、いかがでしょうか？なかなか、このような場で自らというのは難しいかなと思います。では、互選による議長・副議長の選任をいただきたいと思えます。忌憚のないご意見を出していただいて、まずは議長から選出をお願いします。

國友委員：

はい。私からよろしいでしょうか。前議長の松本議長とも少しお話をしていたのですが、井浦委員を推薦したいと思います。

理由としては、社会教育の活動は、教育現場での知識や経験が基になる部分があるという事。しかも、校長まで務められていらっしゃるの、隅々までご存知では無いのかと思います。このことから、私は井浦委員に議長を務めていただけたらと思い、推薦いたします。

角森委員：

よろしいでしょうか。私も、井浦委員にお願いできたらと思っています。社会教育主事もされてありますので、ぜひこの会をまとめて引っ張って行っていただけたらと思います。

すぐ近くでお勤めを続けていらっしゃるようなので、私は、心強いなと思っています。

村上参事補佐：

井浦委員のご意見はいかがでしょう？

井浦委員：

色々と思う所はありますが、お声掛けをいただいてどれだけやれるかは分かりませんが、私で良ければ務めさせていただきたいと思えます。

一同拍手

村上参事補佐：

それでは議長につきましては、井浦委員に一年間務めていただくという事で、皆さんのご賛同を得たことをご確認させていただきたいと思えます。

次に、副議長の互選に入りたいと思います。副議長に推薦したい方がおられる方や、ご意見がある方は挙手の上ご発言をお願いいたします。

國友委員：

はい。私は、前年まで副議長を務められた角森委員を推薦したいと思います。理由としては、色々な経験を積んであるし、大学教授でいらっしゃるので知識がおありになる。表面上は穏やかでいらっしゃいますが、その奥深い知識と志すところが素敵だと思い、きっと引張って行っていただけたらと思いますので、推薦いたします。

角森委員：

私は、村山委員や國友委員を思っていました。どなたもお引受けできないという事であればお受けすることは出来るのですが、私個人的には、昨年まで副議長をさせていただきましたが、役割を何もしていないので申し訳ないという気持ちと、議長の支えになれていないという想いが私の中に強くあります。

村山委員は退職をされたという事ですが、いかがでしょうか？

村山委員：

はい。やはりバランス感覚が大事だと思います。広く世の中の事も見てもらっていますので、角森委員がよろしいのではないかと私も思っています。

角森委員：

では、私で良ければお受けいたします。

一同拍手。

村上参事補佐：

ありがとうございました。議長には井浦委員、副議長には角森委員という事で、決定をさせていただきますと思います。一年間よろしくお願いいたします。

社会教育委員の会議に初めて参加の方もいらっしゃいますので、改めて確認を致します。社会教育委員の会議は教育委員会や議会とは異なり、独任制という形を取っております。議長・副議長という形はありますけれども、皆様お一人お一人が様々な意見をお持ちいただいて結構ですし、活発にご発言をいただくことがこの会の真の意味に繋がると思っております。

では、議長・副議長は前の席にご移動ください。

事務局：

では今年度の議長・副議長が決定いたしましたので、改めて一言ずつご挨拶をいただきたいと思っております。では、議長からお願いいたします。

井浦議長：

はい。ご指名をいただきまして、一年間務めさせていただきます。先ほど係長が仰いましたが、一人一人が発言される中身を反映させる会ですので、古賀市の為に今それぞれの立場で何ができるか、どうすればより良い古賀市になるか積極的な発言をしていただくサポートができればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

角森副議長：

皆様にご迷惑を掛けないように、議長のサポートが出来るように頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

事務局：

では、ここで遅れて到着されました早川委員に自己紹介をお願いしたいと思います。

早川委員：

はい。遅れて申し訳ありません。昨年度より、古賀北中学校の校長をさせていただいております早川と申します。よろしくお願いいたします。

事務局：

ありがとうございました。本来であれば、ここから先は議長による進行となりますが、本日は第1回目の会議となっておりますので、このまま事務局にて進行を行いたいと思いますが、よろしいでしょうか？

井浦議長：

はい。お願いします。

事務局：

ありがとうございます。では5. 各種委員の選出に移りたいと思います。お手元に令和3年度各種委員の役割分担という表をお配りしておりますので、ご確認をお願いします。

既にお名前を入れさせていただいている方については、任期中となっておりますので昨年度から引続きお願いをしたいと思います。

また、福岡県社会教育委員連絡協議会評議員については議長職となっておりますので、井浦議長をお願いをしたいと思います。よろしいでしょうか？

井浦議長：

承知しました。

國友委員：

青少年問題協議会委員の任期は1年となっているが、任期継続となっているのはどうしてでしょうか？

事務局：

任期が昨年の8月から今年度の7月末までとなっている為です。

國友委員：

承知しました。

事務局：

では、こちらに記載されている委員の方は継続していただくという事でよろしいでしょうか？

角森副議長、國友委員、村山委員：

承知しました。

事務局：

ありがとうございます。今年度については任期2年の子ども読書活動推進計画策定協議会委員についても、推薦依頼が来ております。こちらについては、先ほど図書館協議会委員をお受けいただきました村山委員にぜひお願いできないかと考えておりますが、村山委員いかがでしょうか？

村山委員：

はい。承知いたしました。

事務局：

ありがとうございます。では、その他の委員について選出をいただきたいと思います。どなたか、立候補などあればお願いします。

(各委員の選出)

事務局：

ありがとうございます。では、福岡県社会教育委員連絡協議会評議員は井浦議長、人権尊重推進委員は光永委員、社会「同和」教育推進協議会理事は橋爪委員と秋山委員、子ども・子育て会議委員は角森副議長、青少年育成市民会議推進委員は丸井委員、青少年問題協議会委員は國友委員、図書館協議会委員と子ども読書活動推進計画策定協議会委員は村山委員が兼任という事でよろしいでしょうか？

委員一同：

はい。

事務局：

ありがとうございます。次に6. 協議事項(1) 令和2年度活動報告書及び提言書についてです。お手元に活動報告書をお配りしています。6ページ目以降は提言書という形になっていますので、ご確認ください。

また、市長、教育長への提言書の提出ですが、松本前議長、井浦議長、角森副議長の3名で行いたいと思います。日程ですが、5月11日の終日、5月12日、13日の午前中で行いたいと思いますが、議長、副議長のご都合はいかがでしょうか？

角森副議長：

11日、12日の午前中であれば大丈夫です。

井浦議長：

私のご都合に合わせます。

事務局：

では、11日の午前中を第一候補として調整したいと思います。時間や場所の詳細につきましては、追ってご連絡を致します。

続きまして、その他(1) 各委員からという事で、皆様から他の委員の方へのご連絡やご報告などあればお願いいたします。

村上参事補佐：

各委員の皆様には、次回からぜひこの場をご活用いただきたいと思います。先ほどから、皆様のバックグラウンドのお話が出ていますが、各団体からの催し物のご案内や啓発などを連絡し共有することで、それぞれの活動に活かしていくという場にしたいと考えています。毎回この項目は入れたいと思っておりますので、次回以降ご活用ください。

事務局：

では、今回は皆さまからのご連絡は無いようですので(2) 事務局からお願いします。

村上参事補佐：

はい。

(令和3年度主な研修会日程、第7回生涯学習笑顔のつどい、
リーパスカレッジについて説明)

角森副議長：

質問いいでしょうか？リーパスカレッジの件です。パンフレットの各講座の色分けがSDGsを現しているのですか？

村上参事補佐：

各講座案内の右下に番号を振っているかと思います。その番号がSDGsの番号とリンクしています。

事務局：

ありがとうございました。なお、配布しております古賀市社会教育委員名簿についてですが、記入がお済でない方は次回会議の際にご持参ください。また、5月27日（木）に施設を臨時休館し、定期利用団体の方も含め清掃活動を行うよう計画しています。委員の皆様もご都合が合えばぜひご参加ください。以上で事務局からのご案内は終了します。

では、次回の会議日程を決めたいと思います。5月17日からの週でいかがでしょうか？

井浦議長：

では、都合の悪い日に挙手をお願いします。

（一日ずつ日程を読み上げ、予定の確認）

皆さん18日（火）は都合がよさそうですので、次回会議は18日に決めたいと思います。

事務局：

では、次回の会議は18日（火）18時30分からリーパスプラザこがで実施したいと思います。事前に会議案内をメールでお送りいたしますが、会議前日にも改めて案内を致しますのでよろしくお願いします。

それでは、おわりの言葉を角森副議長からお願いします。

角森副議長：

はい。第1回目の社会教育委員の会議はこれで終わりになります。私事ですが、去年は体調を崩し皆さんにもご迷惑をお掛けしましたので、今年一年皆様もお体に気を付けてください。本日はお疲れ様でした。